



【会社概要】

- 名 称 大英産業株式会社
- 所在地 〒807-0075
北九州市八幡西区下上津役4-1-36
- 電 話 093-613-5500
- 設 立 昭和43年11月
- 代表者 代表取締役会長 大園 英彦
代表取締役社長 大園 信
- 業 種 マンション分譲、戸建て住宅分譲
- 公式サイト <http://www.daieisangyo.co.jp/>



住まいの情報館イオンタウン黒崎店

「分譲マンション事業に次ぐ事業の柱の構築」という戦略を打ち出し、大々的に事業を開始したのが戸建住宅の「サンコート」の分譲事業だ。開発から引き渡しまでの期間が半年前後とマンション分譲事業と比較してプロジェクト期間が大幅に短縮され、業績の安定化につながると判断した。「家賃並みの支払いを目指した土地・建物込みの価格」「2×4工法による安心の構造と収納充実の間取り」「年間数千件の土地情報から選り抜かれた土地」という3つのセールスポイントを掲げ、戸建分譲事業は圧倒的な速さで売上を伸ばし、3年連続で北九州都市圏業者別着工ランキング（フクニチ住宅新聞調べ）の1位となった。

マンションに次ぐ事業の柱を構築

と展開し、平成14年ごろからは北九州地区以外の地域での分譲を開始。鹿児島、宮崎といった南九州地区を皮切りに、九州全県及び山口にまで営業エリアを拡大している。現在、分譲中の物件まで含めると、134棟、6228戸の供給実績を誇る（※平成26年9月時点）。

「弊社には、お客様の立場になった住まい作り、住宅を通じて幸せを届けるという使命がある」と大園会長は事業の基本ポリシーを語る。その大園会長の思いを反映したのが「住まいの情報館」だ。新築物件はもとより、中古物件の情報、物件売買のサポート、リフォーム相談、更にはローンアドバイザーによる住宅取得資金の相談などにも対応してくれる。9月にオープンしたイオンタウン黒崎の一角に4店舗目となる住まいの情報館がオープンした。

イオンタウンに4拠点目の「住まいの情報館」オープン

マンション事業の拡大はもとより、戸建て住宅部門の売上の伸びも著しい。戸建て住宅分譲を開始してわずか5年間でここまでの規模に成長させた同社の原動力には驚かされる。

「総合デベロッパーとしてすべてを自社で手掛けるというシステムを採用している。多様化する現代社会、お客様が快適に幸せに生活できる住まい作りを今後も努力したい。そして、北九州の活性化に寄与したい」と大園社長は述べた。

同社は、20名の出場者枠をマンション、住宅購入者等から募った他、障がいを持つ方と一緒に社員が伴走して出場する「チャレンジ 応援プロジェクト」という取り組みを行い、多くの人に感動を与えた。「地域清掃活動」「社内募金」「育児中の母親に仕事を創出する「赤ちゃん先生プロジェクト」等々の「地域貢献活動」に精力的に取り組んでおり、各方面からの評価が高い。業績拡大を果たし経営基盤を強化する一方で、地域に根付いた企業を目指すこの活動にもエールを送りたい。

地域貢献活動にも精力的に取り組む



大英産業社員一同、中央にイメージキャラクターの坂口憲二さん、左が大園英彦会長、右が大園信社長。

サンパークマンションで九州全域、山口で6200戸を超える実績を持つ大英産業。マンション分譲だけではなく、近年、戸建分譲でも飛躍が著しく、9月期では年商170億円を突破する見込みだ。住宅事業を通じて、北九州地区の活性化に貢献した功績は大きい。

サンパークマンションで知られる大英産業。平成26年9月決算で年商170億円を突破する。11月で設立から46年を迎えるが、今日の状況に到るまでは決して平坦な道のりではなかった。

大英産業は、現会長の大園英彦氏が住宅用地の造成販売業者として起業した。昭和55年1月に福岡県中間市土手の内において「土手の内ニュータウン」226区画、同年9月には、鹿児島県日置郡郡山町（現・鹿児島市郡山町）において「大英郡山ハイッツ」（400区画）といった大型分譲の実績を持つ。ただ、この大型分譲の事業化までには幾多の困難を乗り越えてきた経緯がある。「設立時から培ってきた宅地造成開発の技術、企画を基に数多くの街

サンパークマンション第1号の物件は、「サンパーク扇ヶ浦」（福岡県中間市扇ヶ浦2丁目、RC4階建て、24戸）。サンパークマンションのデビュー作となつたこのマンションは竣工前に完売となり、同社のマンション事業は幸先よいスタートを切った。その後、北九州市地域を主要エリアとしマンション分譲を続々

九州全域・山口で6200戸を販売

づくりを行っており、現在、行っているすべての事業に活かされている」と大園信社長。同社の今日の総合不動産デベロッパーとしての基盤は、宅地造成事業で得たものが大きいと話す。



住宅事業を通じ、北九州地域の活性化に貢献
大英産業 株式会社